

事務事業 No./名 称	■サービス部門 環境-02 環境基本計画推進事業						
	□支援部門						
主管課	環境政策課		関連課				
分野名	生活環境						
目標 (目標値)	市内事業所の環境マネジメントの推進、市役所の環境マネジメント、地球温暖化対策を含め環境保全の取組推進						
人口等の データ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備 考		
	人 口	177,204人	177,161人	176,669人			
	世 帯 数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯			
運営資源 状 況	事業の対象者数						
	決算値(千円)	14,896	10,016	30,787			
	(国・県)	5,086	2,750	16,977			
	(負担金等)	377	222	212			
	(一般財源)	9,433	7,044	13,598			
	人員配置数	3.5	4.5	4.5			
	人件費(千円)	30,153	39,076	40,872			
	協働の パートナー	環境保全団体 商工会議所等事業団	環境保全団体 商工会議所等事業団体	環境保全団体 商工会議所等事業団体			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	45,049	49,092	71,659			
	市民1人当 りの経費(円)	254	277	406			
	対象者1人 当りの経費(円)		-	-			
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒						
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
かまくらEA21等登録数	○	目標値	90件	120件	150件	180件	270件(27年度)
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △目標を達成後退		実績値	75件	90件	98件		

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切＝○、要改善＝△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止									
環境基本計画推進事業	4,629千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	■A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要	第2期環境基本計画進行管理、環境マネジメントシステムの推進													
環境基本計画推進事業(新)	10,267千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	■A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要	地球温暖化対策の推進、太陽光発電導入の推進、緑のカーテンの推進													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	東日本大震災による電力供給の逼迫など日本のエネルギー需給政策が大きく見直しされることに伴い、本市も再生可能エネルギーの導入や地球温暖化対策の施策についてさらに再検討しなければならない状況が生じている。
課題解決のための取組	国のエネルギーや温室効果ガス排出量削減の政策に基づき、環境審議会において、鎌倉市環境基本計画(第2期改訂版)及び鎌倉市地球温暖化対策地域推進計画の一部見直しの検討を平成24年度に進めることとした。
未解決の課題	平成23年度の課題に同じ

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価と今後の方向性							
中事業の評価	適切○ 要改善△ (評価の視点を参照) 	①効率性	○	今後の方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続C: 改善・見直しD: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了	
		②妥当性	○		 A	鎌倉市環境基本計画及び鎌倉市地球温暖化対策地域推進計画について、国のエネルギー政策の動向等が明らかになった段階で、鎌倉市環境審議会の審議等を踏まえて、改訂作業を行う。	課長等名
		③有効性	○				
		④公平性	○				

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名		ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果	
環境基本計画推進事業	主な個別事業	1314	環境審議会委員報酬	224	154	■適切	□見直し余地あり
		1314	事務補助嘱託員報酬	1,029	600	■適切	□見直し余地あり
		1314	環境保全に関する講師等謝礼	10	30	■適切	□見直し余地あり
		1314	かまくら環境保全推進会議委員謝礼	108	72	■適切	□見直し余地あり
		1314	エコアクション21普及アドバイザー等謝礼	430	165	■適切	□見直し余地あり
		1314	環境教育アドバイザー等講師謝礼	400	488	■適切	□見直し余地あり
		1314	環境審議会委員費用弁償	29	24	■適切	□見直し余地あり
		1314	事務補助嘱託員費用弁償	144	54	■適切	□見直し余地あり
		1314	新聞・ダンボール・クラフト・牛乳パック回収運搬料	1,606	1,386	■適切	□見直し余地あり
		1314	牛乳パック及びミックスペーパー保管業務委託料	378	378	■適切	□見直し余地あり
		1314	雨水貯留槽購入費補助金	600	878	■適切	□見直し余地あり
環境基本計画推進事業(新)	主な個別事業	1328	緑のカーテン普及事業	70	70	■適切	□見直し余地あり
		1328	エコショップステッカー印刷製本費	26	26	■適切	□見直し余地あり
		1328	太陽光発電設備設置費補助金	5,600	10,172	■適切	□見直し余地あり
	主な個別事業					□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業					□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業					□適切	□見直し余地あり